

80回目の約束 あなたと紡ぐ平和―



※平成27年当時の写真

1945年6月。多くの民間人が巻き込まれ、尊い命を落とした沖縄戦が終結した。長い年月が経った今もなお、戦争の傷跡は市内各地に悲しみの記憶として残る中、凄惨な戦の世を渡り歩いた先人たちは、過去の痛みに耐えながら、平和な現

代を築き、守り、私たちに未来の平和を託した。

しかし、世界を見渡せば紛争が絶えず起こり、沖縄に生きる私たちも世界情勢の変化によって、日々の平和が脅かされようとしている今、過去を知り、あらためて平和とは何かを考えなければいけない。

戦後80回目を迎えるこの夏。過去の出来事を知り、先人の思いに心を寄せながら、子どもたちへ、そしてその先の未来へ平和のバトンを手渡すために、平和の意味を見つめなおそう。

